

石別合同ふれあい文化祭

笑顔と元気そして真剣に頑張る姿を

地域の皆さんにお届けしました

石別小学校

10月21日(土)、石別中学校との合同文化祭が行われました。今年度のテーマは『Smile makes us happy』。これは「自分たちの姿を通して、家族や地域の人たちが笑顔になり幸せを感じてほしい」という願いが込められていました。日頃から温かく学校を見守ってくださっている方々に最高の姿を見てもらえるよう、たくさん練習を重ねてきました。



全校劇「ほんとうの宝物は」のエンディング

アイヌの歌や踊り ムックリの演奏披露



文化祭は、小・中学校交互に演目を発表する形で行いました。開演前の子どもたちはかなり緊張していましたが、器楽・手話を交えた歌・アイヌ文化・劇・

中学生との合同太鼓すべての演目に、これまでの練習の成果をみながら力を合わせながら発揮し、しっかりと表現することができました。



全校器楽はYOASOBIの「アイドル」に挑戦



全校合唱「世界中の子どもたちが」で手話に挑戦



PTAバンドはサザンの曲を演奏



七飯養護学校おしま学園分校も作品展で参加

校長は挨拶で、「文化祭の最大のねらいは、日頃の学習の成果を発表し合い、自分の学びを更なる向上につなげることです。そのためには、自分が楽しみながらやり遂げて、友だちとお互いの良さを共有し、輝く笑顔と元気を地域の皆さまにお届けしましょう」と、話していました。演劇では、子どもたちが一人何役もこなし、器楽でも複数のパートを一人で演奏するなど、小さい学校ならではの頑張りを見せてくれました。さらに、「私たちが、みんなが元気になることがしたい」と、PTAによる器楽演奏を行いました。大人たちの普段は見ることもできない姿を、地域の方や子どもたちにも楽しんでもらうことができました。エンディングの合同太鼓は、事前練習が1回しかできませんでしたが、本番では21名による、息が合った迫力のある演奏で、ふれあい文化祭を締めくくりました。

今回の文化祭で経験した学びを、これから出会う新たな学びにつなぐことができるよう、教職員が丸となって、全力で子どもたちを支援していきます。



学校の様子はいつでも見学することができます。興味がある方は、気軽に学校までご連絡ください。

石別小学校
ホームページ



(石別小学校養護教諭 今 香織)